

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

玉野市立荘内中学校（岡山県）

## 【取組内容②】「市内中学校生徒会役員オンライン交流会の実施で主体的な活動を充実」

カテゴリー

「玉野市内全中学校生徒会オンライン交流」

活用概要

本校生徒会が立案し、市内全中学校の生徒会役員のオンライン交流が毎年の定例取組としてスタートしました。GIGAスクール時代の効果的な校種間連携の一つのかたちを構築しました。



使用アプリ等 Meet Googleスライド

## 【活用目標や工夫点、活用の流れや生徒の様子】

- これまで、市内すべての中学校生徒会が意見を交わすことは考えられてもいませんでした。GIGAスクール時代、こうした取り組みも安易にできるようになり、玉野市の中学校では定例の取組として実施できるようになりました。
- 各校の生徒会役員は自校の取組を紹介し、他校の取組を聞くことで、一層の充実を図るよう、刺激になっています。
- 他校の生徒会の取組を知ることで、自校の課題を一層整理し、新しい取組を考案していく原動力となっています。
- 何よりも大切なのは、教師の意向を挟まないことであり、生徒間で自由に協議し合うことを保障することだと思います。

